

「外国人の受入れに関する委員会」企画 勉強会 9月5日

「外国人の受入れに関する委員会」は移民政策・多文化共生論が専門の明治大学山脇啓造教授を講師としてお迎えし、勉強会を開催しました。山脇教授からはわが国における外国人の受入れのこれまでの経緯についてご説明いただくとともに、各国の事例のご紹介をいただきました。また、受入れのための制度設計としては総論的な部分（法律と組織）と各論的な部分（生活環境、就労環境）を包括的なアプローチで考える必要性をご説明いただくとともに、生団連の掲げる国の中長期的な視点に立った基本方針を打ち出すことの重要性和その意義などについてご講評いただきました。その後質疑応答を行い、受入れ側（日本）、受入れられる側（外国人）双方の責務に関することなど、活発な議論を行いました。生団連では勉強会での皆様のご意見も参考に、外国人の受入れについて国の基本方針に関する提言の作成を進めてまいります。

明治大学山脇啓造教授によるご講演▶



◀ 森山座長の議事進行で活発な意見交換が行われました。

日本国際交流センター主催 外国人材の受入れに関する円卓会議 2019年度 第2回会合（9月24日）



▲ 円卓会議の様子

公益財団法人日本国際交流センター主催の外国人材の受入れに関する円卓会議第2回会合に参加いたしました。各メンバーの活動報告の後に明治大学の昔農英明教授による「ドイツの移民制度と日本への示唆」についての講義がありました。移民受入れの先進地域と近年評価されているドイツにおいても、受入れは現実に即しプラグマティックに法整備が追加されてきたこと、さらに日本への示唆として外国人を労働力ではなく人として受け入れること、受入れと拒絶のどちらがコストがかかるかをよく考慮することなどについて詳しい話を伺いました。講義とこの会議での議論は今後の生団連の論点整理に生かしてまいります。

群馬大学 結城 恵 教授と面談（9月11日）

9月11日に外国人の「未就学」「留学生」「定住外国人」の調査・研究に力を入れておられる群馬大学の結城恵教授のところへ伺いました。

群馬大学は文部科学省からの委託を受け、留学生の地元への就労を促す「定着促進モデル」の構築を進めています。成果は着実に出ており、5年程前には約15%であった留学生の県内就職希望率が今では当初目標であった55%以上に増加しているとのことでした。群馬県は外国人受入れの歴史も長く、地域コミュニティにもともと受入れの素地があったことも要因ではないかとのことでした。受入れを進めるにあたっては地元との関わりをどのように深めていくかが重要だと改めて強く感じました。



▲ 群馬大学結城教授(右)と佐藤事務局長(左)

災害対応について

生団連では発足以来、自然災害への備え・被災地への支援活動を継続して行っております。今夏も九州北部豪雨や台風第15号などによって大きな被害が発生しました。この度の災害により被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。

生団連に加盟している各種支援団体と連携を取りながら、生団連としての支援の可否や支援体制の構築を進めておりますが、九州北部豪雨に際しては、支援団体の1つであるSmart Supply Vision様と協働し、生団連加盟企業様より九州北部へ物資の支援が実現しました。

また、台風第15号の被害が特に大きかった千葉県富津市へ災害ボランティアとして事務局より参加しました。報道にもあった屋根の破損によるブルーシートの支援要請の他、瓦礫や割れた窓ガラスの撤去、廃棄家具の運搬など、数多くのニーズがそこにはありました。今回の千葉のケースでは通信の遮断によって情報収集・発信に障害が起きたことも復旧の妨げとなってしまったと各方面より伺っています。

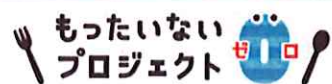
東日本大震災を契機に立ち上がった生団連。これからも災害発生時に少しでも被災地の方々のお役に立てるよう、行政や各団体、事業者とも協働しながら「生団連災害情報ネットワーク」と「生団連サプライ」の整備・構築に注力してまいります。

割れたガラスを除去する塚原マネジャー▶



▲富津市役所にて行き先をマッチング

もったいないゼロキャラバン



2 R NOW in 世田谷 子どもエコ・マーケットに出展しました！

9月28日（土）、世田谷区の東京都市大学二子玉川夢キャンパスにて「2 R NOW in 世田谷 子どもエコ・マーケットでお買い物体験」が開催されました。このイベントでは、CO2排出量や環境情報を提供された商品が親子が実際に買い物をします（仮想通貨を使用！）。その後意見交換もしながら、皆で環境配慮行動を学ぶ体験型イベントでした。

生団連が出展した「もったいないゼロキャラバン」では、パネルを見ながら学ぶ食ロスクイズや賞味期限と消費期限の区別シール貼りなどを催しました。『親子で楽しみながら食品ロス問題について考えることができました』と参加の皆様からご評価いただきました。



10月度定例勉強会

10月7日（月）、憲政記念館にて国際経済研究所と共催で定例勉強会を開催いたしました。

今回は衆議院議員の石破茂先生に『これからの日本の課題』というテーマでご高話をいただきました。国家として守っていくべきものは何か、人口減少という国難に立ち向かうためにこれから何を考えるべきかなど、今後のわが国の課題について非常にわかりやすくご講演いただきました。

引き続き会員の皆様のご参加をお待ちしております。



生団連HP 更新情報！

2019.08.29 令和元年8月の前線に伴う大雨による災害状況について

2019.09.27 【メールマガジン】「生団連通信Vol.1創刊号」～日本の経済について考える を発行

2019.10.04 【メールマガジン】「生団連通信Vol.2」～令和元年台風第15号による長期停電に関するレポートを発行

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 松本 ☎：03-6833-0493 ✉：jimu@seidanren.jp
〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル8階 URL：https://www.seidanren.jp/